



令和5年度 千代田区 当初予算(案) プレス資料

第7回東京大回廊写真コンテスト入選作品 「花筏」

令和5年1月31日(火)

目 次

1	千代田区第4次基本構想（案）の概要	2
2	当初予算（案）の概括	7
	（1）当初予算（案）の特徴	8
	（2）予算規模	9
3	重点的に取り組む施策	10
	（1）自分らしく健やかに暮らし、笑顔で成長しあえるまち	11
	（2）集い、つながり、活気とにぎわいのあるまち	20
	（3）やすらぎを感じ、安心して快適に暮らせるまち	24
	（4）基本構想の実現に向けて	28



1 千代田区第4次基本構想(案) の概要

伝統と未来が調和し、躍進するまち

～彩りあふれる、希望の都心～

千代田区は、皇居を中心に、官庁街・オフィス街・商店街・住宅街など個性豊かなまちを有しています。そして、そこで活動する人々が、お祭りやまち並みなどに象徴される文化、伝統を受け継いできました。

私たちが受け継いできた伝統は、長い歴史の中で、それぞれの時代における人々が新たな文化や価値観を取り入れ、発展してきたものであり、千代田区の魅力を高めてきました。

社会の変化が激しい時代にあっても、私たちは、先人が築いてきた伝統を大切にしながら、新たな時代における文化や価値観とも調和をはかり、未来に向け力強く躍進し続けます。そして、人やまちとのつながりを大切にし、住み続けられるまちをめざすとともに、千代田に住み、働き、学び、集うすべての人々が輝き、彩りにあふれ、将来にわたって希望に満ちた魅力あふれるまちをめざします。



自分らしく健やかに暮らし、笑顔で成長しあえるまち

- ▶多様なライフスタイルやライフステージに応じ、安心して子育てができています。
- ▶すべての子どもたちの個性や意思が尊重され大切に育まれながら、すくすくと成長しています。
- ▶お互いに支えあい、誰ひとり取り残されることがなく、自分らしく、自立した生活を送ることができています。
- ▶衛生的な環境のもと、いきいきと健康に暮らしています。
- ▶生涯にわたり学びやスポーツに親しむことで、充実した人生を送れるようになっていきます。
- ▶伝統や歴史、文化芸術に触れ、受け継ぎ、学んでいくことで、心が豊かになっています。

集い、つながり、 活気とにぎわいの あるまち

- ▶活発な事業活動により、地域がうるおい、豊かな暮らしを享受できています。
- ▶人とのつながりが感じられ、支えあうことができます。



やすらぎを感じ、 安心して快適に 暮らせるまち

- ▶ 良好な環境が次世代に継承され、
このまちに愛着や誇りを感じています。
- ▶ 人にやさしいまちづくりにより、
便利で快適な都心生活を送っています。
- ▶ 地域特性を踏まえた強靱な都市基盤や
災害に備えた体制のもとで、
安心して暮らすことができます。

A nighttime aerial view of a city, likely Tokyo, featuring a dense cluster of illuminated skyscrapers and modern buildings. In the foreground, there are older, lower-rise buildings, including a prominent one with a clock tower. A river or canal flows through the lower right, reflecting the city lights. Light trails from traffic are visible on the roads. The sky is dark blue with some clouds.

2 当初予算(案)の概括

第4次基本構想策定・初年度予算 —伝統と未来が調和し、躍進するまち—

予 算 規 模

(単位：百万円)

会 計 名	令和 5 年度	令和 4 年度	増減額	増減率
一 般 会 計	75,043	69,177	5,866	8.5%
国民健康保険事業会計	6,391	5,814	577	9.9%
介護保険特別会計	4,921	4,747	174	3.7%
後期高齢者医療特別会計	2,141	1,979	163	8.2%
全 会 計 合 計	88,496	81,717	6,779	8.3%

※ 表示単位未満を四捨五入しているため、合計等と一致しない場合があります。



全ての会計において、**過去最大**の予算額
一般会計予算額は**区政史上初の700億円超**



物価高騰や新型コロナウイルス対策などで経費が膨らむ中でも、
財政調整基金31億円、全基金合計で160億円を繰り入れ区民サービスをさらに充実



区債（借金）は令和 4 年度で完済！令和 5 年度も**24年連続で区債を発行せず**、
次世代に負担を残さない財政運営を継続



区民 1 人あたりの一般会計予算額 110万 5 千円 (※)

※ 令和 5 年 1 月 1 日現在 人口 67,911 人



3 重点的に取り組む施策

※ 各ページの「主な取組み」のページ番号は「令和5年度予算（案）の概要」の詳細説明ページのページ番号です。



自分らしく健やかに暮らし、笑顔で成長しあえるまち

▶ 多様なライフスタイルやライフステージに応じ、
安心して子育てができています。

子 どもと保護者が安心して過ごせるよう
子育て環境を充実！

11億8,770万円 **拡充**

保 育現場の人材育成支援で
保育の質のさらなる向上へ！

938万円 **拡充**



● **病児・病後児保育室の整備や新たな遊び場確保により、子育て環境を充実（P 43、44）**

千代田区初となる病児と病後児を一体的に保育できる施設を整備し、保護者がより安心して子どもを預けられる環境を充実。また、民間事業者の協力を得ながら、子どもが気軽に自由な発想で、のびのびと外遊びができる遊び場を新たに確保

● **私立学童クラブの障害児等受入体制強化を支援（P 45）**

障害児の受入れのための人員配置の見直しや医療的ケア児等に対する看護師の配置など、私立学童クラブ運営事業者に対する補助を拡充。子どもたちが安心して過ごせる環境整備を支援

● **保育現場の研修体制を強化（P 44）**

区内保育施設の職員向けに、民間事業者と連携した映像研修を新たに作成。場所や時間に制限されない研修の導入により保育施設の人材育成を支援し、保育の質をさらに向上

▶ **すべての子どもたちの個性や意思が尊重され
大切に育まれながら、すくすくと成長しています。**

部 活動の地域移行に向け、
新たな外部指導による体制を試行実施！

4,224万円 **拡充**

お 茶の水小学校・幼稚園の整備が完了！

73億4,606万円 **継続**



● **中学校における部活動の外部委託を試行実施（P 49）**

部活動の地域移行に向け、外部委託による指導体制を平日も含めて試行的に実施。教員の働き方改革や競技力の向上のため、より良い部活動の実施・指導体制を検討

● **お茶の水小学校・幼稚園がいよいよ竣工（P 50）**

お茶の水小学校・幼稚園の延べ7年間にわたる施設整備が完了し、令和5年12月に竣工。施設の老朽化による機能更新に加え、地域の防災拠点や地域コミュニティの核としても機能

- ▶ お互いに支えあい、誰ひとり取り残されることがなく、
自分らしく、自立した生活を送ることができています。

インクルーシブ教育の推進体制を強化！

1億2,530万円 **拡充**

障害等の有無に関わらず、子どもたちが
地域で安心して生活できるよう支援を拡充！

1億1,638万円 **新規** **拡充**



● **特別支援教育に関する協議の場を新設（P52）**

区立の学校・幼稚園における特別支援教育に係る課題や、総合的なインクルーシブ教育を推進するための協議の場として、医療・臨床発達等の専門家を含めた新たな会議体を設置。特別支援に係る関係機関同士の連携も強化

● **医療的ケア児を対象としたショートステイ事業を開始（P52）**

医療的ケアを必要とする児童の養育が保護者の事情により一時的に困難となった場合に、協定を結んだ区内医療機関においてショートステイを利用できる体制を整備するとともに、個室等の利用料を区が負担することで、保護者の不安と経済的負担を軽減

● **児童発達支援・放課後等デイサービス事業所の拡大を支援（P52）**

身近な地域で安心して療育を受けられるよう、区内における重度・重症心身障害児及び医療的ケア児等を対象とした児童発達支援・放課後等デイサービス事業所の利用定員拡大を支援

- ▶ お互いに支えあい、誰ひとり取り残されることがなく、
自分らしく、自立した生活を送ることができています。

ひきこもりの支援体制をさらに強化！

1,281万円 **拡充**

地域に親しまれる障害者支援施設、
高齢者施設の整備に着手！

2億5,433万円 **新規**



● ひきこもり支援のための居場所の提供や社会参加に向けた支援を実施（P57）

当事者同士が話をしたりレクリエーション活動等ができる居場所の提供や、社会参加に向けた支援を実施

● （仮称）神田錦町三丁目施設の整備に着手（P59）

区内初となる既存建物の解体・新施設の設計・建設から運営までを一体的に担うD B O方式による事業者を選定し、令和8年度の開設に向けて、既存建物の解体・新施設の設計に着手

▶ 衛生的な環境のもと、
いきいきと健康に暮らしています。

災 害時の栄養管理メニューを募集・紹介！

191万円 **拡充**

若 年の末期がん患者及びその家族の負担を
軽減し、自宅での療養生活を支援！

281万円 **新規**



● 備蓄食材をおいしくアレンジ！防災メニューグランプリを開催（P 60）

「災害時の栄養管理」をテーマに、区内3大学と連携した防災メニューグランプリを開催し、災害時に活用可能かつ味・栄養面に優れたメニューを募集するとともに、特に優れたメニューの表彰及び試食会を実施

● 若年の末期がん患者の療養生活を支援（P 60）

支援体制が整備されていない若年の末期がん患者を対象に、療養生活を送るうえで必要となる介護サービス利用料・福祉用具購入費・ケアマネジャーによるケアプランの作成費等を区独自に助成（補助率：9／10、10／10）

▶ 衛生的な環境のもと、
いきいきと健康に暮らしています。

9 価HPVワクチンを定期・無料接種化！
任意予防接種に带状疱疹ワクチンを追加！

4億5,241万円 **拡充**

高 齢者への新たな歯科健診を実施！
歯科大学と連携し健診データを分析！

6,072万円 **拡充**



● 9価HPVワクチンが定期・無料接種化。区独自で過去分も償還払いの対象に（P61）

子宮頸がんの原因となるHPV（ヒトパピローマウイルス）の感染を防ぐワクチンについて、より多くのウイルスの型に対応した9価ワクチンを定期・無料接種化。また、国が9価ワクチンの定期接種化を決定した令和4年10月4日以降に自己負担で9価ワクチンを接種した方に対して、接種費用の一部償還払いを区独自に実施

● 带状疱疹の予防接種を開始（P61）

80歳までに3人に1人が罹患するといわれている带状疱疹の予防に向けて、50歳以上の区民を対象にワクチン接種費用の一部を助成（生ワクチン4,500円、不活化ワクチン1回11,000円（2回接種））

● 区民歯科健診を充実（P62）

65歳以上の区民を対象にフレイル予防を目的とした高齢者歯科健診を開始。また、デジタル化の一環として、区内歯科大学等と連携した健診結果のデータ分析や歯科健診のペーパーレス化を検討

▶ 生涯にわたり学びやスポーツに親しむことで、
充実した人生を送れるようになっていきます。

多

様な区民が交流し親睦を深められる
全区的なスポーツイベントを再開！

4,434万円

拡充

誰

もが親しめるスポーツ施設の整備に向けて
基本構想を策定！

3,000万円

継続



● 区民体育大会を開催（P 64）

平成28年度の開催を最後に、天候不良やコロナ禍の影響により中止が続いた区民体育大会について、人工芝生化の工事が完了した外濠公園総合グラウンドを会場として、多様な区民が集まり、楽しむことができる大会へと見直しを図り、7年ぶりに開催

● 新スポーツセンターの基本構想を策定（P 64）

施設の老朽化が進む現在のスポーツセンターについて、千代田区に住み、働き、学ぶ全ての人が、交流を図りながら気軽に楽しみ、生涯を通じた健康づくりに取り組めるスポーツ施設として整備するため、新施設の基本構想を策定

▶ 伝統や歴史、文化芸術に触れ、受け継ぎ、
学んでいくことで、心が豊かになっています。

関

東大震災から100年
震災と復興をテーマに
日比谷図書文化館で特別展を開催！

1億1,429万円

拡充

文

文化芸術の拠点の整備に着手！

9,911万円

拡充



● 文化資源の公開と新たな活用方法の検討（P 67）

復興100年を迎える関東大震災をテーマとした特別展を日比谷図書文化館で開催し、区が有する歴史文化資源を積極的に発信するとともに、増え続ける収蔵資料を再整理し保存環境を整えるほか、文化財の新たな活用方法について検討

● ちよだアーツスクエアの整備に向けた調査・設計に着手（P 66）

廃校を活用した文化芸術の拠点であるちよだアーツスクエアの整備に向けた調査・設計を行うとともに、次期運営事業者を選定



集い、つながり、
活気とにぎわいの
あるまち

▶ 活発な事業活動により、地域がうるおい、
豊かな暮らしを享受できています。

新 たな産業を生み出し、
まちの活力や生産性を向上！

3,580万円 **新規**

区 内学校と連携し、商店街を活性化！

3,000万円 **新規**



● 区内の新産業やスタートアップのコミュニティを形成（P70）

まちのブランド向上や産業の活性化のため、セミナーやビジネスマッチングといったイベントを開催するとともに、オンラインツールを活用し新産業やスタートアップのコミュニティを形成

● 区の資源であるeスポーツのイベント開催を支援（P70）

まちのにぎわい向上や地域産業の活性化を目的として、千代田区の資源であり、万世橋地区・和泉橋地区に集積する情報サービス業や小売・卸売業との相乗効果も期待できるeスポーツをターゲットとしたイベント開催を1,000万円を上限に支援（補助率：1／2）

● 商工関係団体の産学連携による新たなまちの魅力創出を支援（P71）

商工関係団体が区内学校（高校・大学・大学院・専門学校）と連携した新たなイベント等の活動を対象として1,000万円を上限に支援（補助率：10／10）

▶ 活発な事業活動により、地域がうるおい、豊かな暮らしを享受できています。

区 内での買い物が20%お得に！
レシート活用で生活応援と経済活性化！

4億1,862万円 **新規**

地 域の観光資源を活かし、
千代田区の魅力を発信！

2億645万円 **拡充**



● レシートを活用した消費喚起施策（P72）

区民を対象として、スマートフォンアプリを活用し、区内店舗が発行したレシートの表示金額に応じた消費還元を実施することで、急激な物価高騰による負担軽減と区内経済を活性化（還元率：20%程度、還元上限額：10,000～15,000円程度）

● SNS広報大使の任命（P72）

デジタルマーケティング会社と連携し、外国人・女性等の各ターゲットに適した複数のインフルエンサーを広報大使に任命し、区の観光情報についてSNSで情報発信

● 徳川家康関連イベントの開催（P72）

徳川家康をテーマに、江戸城を中心とした千代田区ならではの地域資源を活用したイベント等を実施

▶ 人とのつながりが感じられ、
支えあうことができます。

ハードとソフトの両面から
デジタルツールの活用を支援するなど、
地域コミュニティの活性化を促進！

5,950万円 **拡充**



● **コミュニケーションツールの体験講習会やツール活用の支援体制を継続（P73）**

新型コロナウイルス感染拡大により対面でのコミュニケーションの機会が減る中、地域コミュニティの活性化を図るため、デジタルツールの区民向け講習会の実施や、モデルとなる町会を選定し、日頃の活動の中でのデジタルツール活用を支援

● **I C T機器活用環境の整備費用を助成（P73）**

コミュニティ活動を行っている団体が、新たにスマートフォンやパソコン等の端末、W i - F i 機器等の I C T 機器の活用環境を整備する費用について、50万円を上限に令和5年度までの時限で助成
(補助率：10/10)

● **地域が実施するイベント経費の助成を拡充（P73）**

地域自らが実施するイベントについて、複数団体が共同する場合の補助限度額を引上げ
(補助率：2/3、補助限度額：2団体以上で30万円→3団体以上で45万円)

やすらぎを感じ、
安心して快適に
暮らせるまち

▶ 良好な環境が次世代に継承され、
このまちに愛着や誇りを感じています。

区 内事業者・家庭の
ゼロカーボンに向けた支援を拡充！

都 心におけるEVインフラ等の普及促進！
2億5,633万円 **拡充**



● **LED照明への改修の補助率を50%に引上げ（P78）**

原油価格・物価高騰の影響に対する支援と節電への取組みを促進するため、CO₂排出量の削減効果が高いLED照明への改修費用の補助率・補助限度額を拡充（補助率：30%→50%）

● **再エネ電力へ切り替えた家庭へ2万円を支給（P77）**

再生可能エネルギー電力の利用を促進するため、契約電力を再生可能エネルギー電力へ切り替えた世帯に現金2万円を支給

● **都心におけるEVインフラ等の普及促進（P77）**

クリーンエネルギー自動車や充電設備などのさらなる普及促進に向け、EVインフラ等を整備するため、他自治体の事例や整備・運営方法などを調査・検討

▶ 人にやさしいまちづくりにより、
便利で快適な都心生活を送っています。

都心生活の質（QOL）を向上し、
「つながる都心」を実現！

1億7,308万円 **拡充**



● **プレイスメイキング等の実証実験を拡充（P79）**

パブリック空間等を地域の個性や課題に沿ってデザインし活用し、歩きやすく居心地の良いウォークアブルなまちづくりを推進するため、プレイスメイキング等の実証実験の箇所数を前年から倍増（3か所→6か所）

● **歩道のセミフラット化の推進（P80）**

歩行者等が安全で快適に利用できる道路整備を図るため、段差をなくし歩きやすい歩行空間を確保するセミフラット化を推進

▶ 地域特性を踏まえた強靱な都市基盤や災害に備えた体制のもとで、安心して暮らすことができます。

59 万人の帰宅困難者対策を強化！

129万円 **拡充**

新 たな被害想定を踏まえ
区の災害対策を修正！

1,473万円 **拡充**



● デジタルサイネージ等を活用し帰宅困難者対策を強化（P 90）

多くの帰宅困難者が見込まれる大丸有地区において、公民連携により、帰宅困難者一時受入施設の開設状況等を約100か所のデジタルサイネージやWeb画面に表示することで見える化

● 新たな被害想定を踏まえ地域防災計画を修正（P 90）

10年ぶりに更新された首都直下地震等による新たな被害想定や、今後修正が見込まれる東京都の地域防災計画などを踏まえ、区の災害対策の道しるべとなる地域防災計画を修正



基本構想の実現に向けて

▶ 変化の激しい時代へ
柔軟に対応していきます。

デジタル化を加速し、
区民の多様な幸せを実現！

1 億970万円 **拡充**

職員の生産性向上に向けた取組みを推進！
1 億3,147万円 **拡充**



● 区のポータルサイトの運用開始（P91）

いつでも、どこでもオンラインで手続きできる区独自のポータルサイトの運用を開始

● 出張所窓口にて区役所とつながるWeb会議端末を導入（P91）

出張所でも区役所の担当部署と対面でやりとりできるよう、来庁者も使えるWeb会議端末を導入

● 電話対応の自動記録ツールを導入（P91）

電話での問合せについてAIを活用してリアルタイムで記録を自動作成することにより、スピーディーな情報共有による区民サービスの向上を図るとともに、職員の生産性を向上させ、より注力すべき業務に労力を投入